力力与人

かつては多摩川の河原に群生し シンボル的な存在でしたが 急激に数を減らしたカワラノギク… カワラノギクの絶滅を回避するために 多摩川に残された生育地で 市民・研究者・行政が協力して |カワラノギクプロジェクトを進めています

保全活動にご参加ください!

~お申し込みは下記事務局まで~

集合:いずれも9:30に柳山公園 (東京都福生市 JR 福生駅から徒歩 15 分) 解散:正午ごろ現地にて解散予定

① 4月24日(日) 保全地区の除草作業 (春)

- ② 6月26日(日) 保全地区の除草作業 (夏)
- 3 9月25日(日) 保全地区の除草作業 (秋)
- ④10月30日(日) 花が咲いた株のカウント調査

- *詳細は裏面をご覧ください
- ★特別な知識や経験は不要です。河原を歩ける方なら、どなたでも参加できます

<主催>

カワラノギクの保全・復元をめざす多摩川市民の会 http://www3.plala.or.jp/flussaster/

<事務局>



NPO法人

(※) 自然環境アカデミー

URL http://www.h7.dion.ne.jp/~academy/ 〒197-0003 東京都福生市熊川 243 電話:042-551-0306 FAX:042-513-3964 メール:academy@m3.dion.ne.jp

河川協力団体



参加無料



お申込み・お問合せ

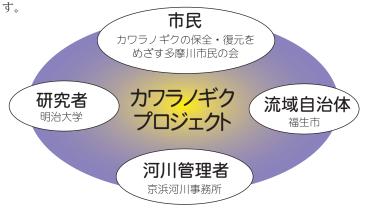
カワラノギクの保全・復元をめざす多摩川市民の会事務局 http://www3.plala.or.jp/flussaster/



〒197-0003 東京都福生市熊川 243 TEL 042-551-0306 FAX 042-513-3964 E-mail **academy@m3.dion.ne.ip**

カワラノギク プロジェクト

多摩川に残された最後の生育地において、市民、研究者、行政が一緒になって取り組んでいる保全活動です。その目的は、多摩川流域における多様な自然生態系の保全・復元を目指し、特に、かつては河原の自然を代表する植物であった絶滅危惧種のカワラノギクを保全・復元することです。将来的には、人の助けがなくてもカワラノギクが存続できるようになることを願い、絶滅回避のための作業を行なっていま



*申込み用紙にご記入の上、締め切り日までに郵送、FAXによりお送りいただくか、メールに必要事項を記入して送信してください。
*持ち物などにつきましては、お申込みいただいた方に改めてお知らせいたします。

★特別な知識や経験は不要です。河原を歩ける方なら、どなたでも参加できます。★

カワラノギク

Aster kantoensis kitamura (キク科)

石がごろごろした河原で育つキクのなかまで、かつては 多摩川の河原に群生していましたが、環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧 II 類(絶滅の危険が増大している種)とされています。

分布が確認されているのは、多摩川、相模川、鬼怒川の 3河川だけで、多摩川では河川環境の変化などにより急 減し、2002年には野生の開花個体はわずか62株となり ました。



申込み用紙

④ 花が咲いた株のカウント調査

FAX番号→ 042-513-3964

お名前	 ご住所			
	=			
連絡方法の多つけては	ださい 番号またはメー	-ルアドレス		
電話・FAX・電子メール	, 			
当日朝の連絡方法○をつけてださい ※雨天延期の場合に、ご連絡差し上げます 自宅電話・携帯電話・携帯メール番号またはメールアドレス				
参加できる活動日				申込み締切
↓ ご参加可能な日程に、○印をつけてください ↓				
① 保全地区の除草作業(春)	4月24日(日)	雨天の予備日	5月1日(日)	4月20日(水)
② 保全地区の除草作業(夏)	6月26日(日)	雨天の予備日	7月3日(日)	6月22日(水)
③ 保全地区の除草作業(秋)	9月25日(日)	雨天の予備日	10月2日(日)	9月21日(水)

雨天の予備日

11月6日(日)

10月26日(水)

10月30日(日)